【2025年度入学生対象】

① 科目				一般法規							
② 対象				工業専門	]課程 測量研究	科				③ 履修学年	1
④ 必修	多・選抜	尺の別	ij	必修			⑤ 時間数		16	⑥ 授業形態	講義
⑦担当	当教員(*	代表)	)	伊藤 佑	i樹		⑧ 実務経験		設計実	務経験者	
9 評値	西基準			定期試験	を各100点流	点とし	.て実施し、6	0 点以上	を合格とす	る。	
⑩ 授業	業の目的	勺・目	目標								
必要性 る。	<b>まおよび</b>	<b>内容</b>	をする	場合には すること 	、関連法規に沿 により、法規を	かて実効果的	施することか に活用できる	が必須である 測量技術者	る。測量法 者としての <mark>?</mark>	を中心に建設関連 知識を習得するこ	■法規の体系と ことを目的とす
	業の概要										
				権関連法	、入札契約関連	!法に関 	する知識を修	得する 			
	業内容・			<b>D</b> .4							
	~		時間目								
	~			行政法	· / <del>-</del> / - / - / - / - / - / - / - / - / - /						
		•••••			権関連法①						
11					権関連法②						
13					]関連法①						
15	~			入札契約	]関連法②						
	~		時間目								
	~		時間目								
	~		時間目								
	~		時間目								
	~		時間目								
	~		時間目								
	~	•••••	時間目								
	~	•••••	時間目								
	~		時間目								
	~		時間目								
	~		時間目								
	~		時間目								
	~	•••••	時間目								
	~		時間目								
	~		時間目								
	~		時間目								
	~		時間目								
	~	E	時間目								
	③ その	の他		教科書	  ピンポイント 	民法			出版社:	三省堂	
				教材	配布資料						
備考										科目コード	13001

【2025年度入学生対象】

1==== 1 127 (3 22732)					2147/3 214 43	1133 122 - 12
① 科目名	測量関連	条約法律				
② 対象学科	工業専門	]課程 測量研究科			③ 履修学年	1
④ 必修・選択の別	必修		⑤ 時間数	16	⑥ 授業形態	講義
⑦ 担当教員(代表)	中澤 徘	<del>美</del>	⑧ 実務経験	設計実務	· 務経験者	
⑨ 評価基準	定期試験	<b>○</b> を各100点満点とし		以上を合格とす	る。	
⑩ 授業の目的・目標						
測量関連の条約、測量流	生の知識を	習得することによって	「今後の利用を目的	としている。		
⑪ 授業の概要						
測量法、国土調査法、日   る知識を修得する	_地区画整	理法、都市計画法、世	t界貿易機関(WTO)	関連事項、国際村	票準化機構(ISO)関	]連事項に関す
⑫ 授業内容・授業計画						
1 ~ 3 時間目	測量法					
4 ~ 6 時間目	国土調査	 弦法				
7 ~ 9 時間目	土地区画					
10 ~ 12 時間目	都市計画					
13 ~ 14 時間目	世界貿易	機関(WTO)関連事項				
15 ~ 16 時間目	国際標準	上 化機構(ISO)関連事項				
~  時間目						
~  時間目						
~  時間目						
~  時間目						
~  時間目						
~  時間目						
~  時間目						
~  時間目						
~  時間目						
~  時間目						
~  時間目						
~  時間目						
~  時間目						
~  時間目						
~  時間目						
~  時間目						
~  時間目						
~  時間目						
12 Z 14	教科書	測量関係法令集		出版社:	日本測量協会	
③ その他	   教材	  配布資料		著者:		
備考	<b>子</b> X 177	THO 10 보세			科目コード	13002
ן ב. מאוו						10002

【2025年度入学生対象】				東海工業	専門学校金山校
① 科目名	数学				
② 対象学科	工業専門課程 測量研究科			③ 履修学年	1
④ 必修・選択の別	必修	⑤ 時間数	48	⑥ 授業形態	講義
⑦ 担当教員(代表)	宮口 直人	⑧ 実務経験	設計実務	B経験者	-
⑨ 評価基準	定期試験を各100点満点とし	て実施し、60点」	以上を合格とする	3.	
⑩ 授業の目的・目標					
法が必要となる。 測量( 重要となる。	ざまな運動や現象の変化・規則 においては、観測・調査に基づい 「例に基づいた例題等の演習問題	<i>、</i> たデータを整理し	て解析し、成果	を算出する場合	などに数学は

### ⑪ 授業の概要

微分積分学、線形代数学を修得する

⑫ 授美	業内容	• 授	業計画													
1	~	20	時間目	微分、	平均0	速さと	変化率、	微分係数	、導関数	、高	次導関	数				
21	~	25	時間目	微分の	応用、	偏微分	}									
26	~	30	時間目	積分の	基礎、	不定積	分									
31	~	39	時間目	置換積	分法、	部分積	<b></b>									
40	~	48	時間目	定積分	、積分	うの応用	]									
	~		時間目													
	~		時間目													
	~		時間目													
	~		時間目													
	~		時間目													
	~		時間目													
	~		時間目													
	~		時間目													
	~		時間目													
	~		時間目													
	~		時間目													
	~		時間目													
	~		時間目													
	~		時間目													
	~		時間目													
	~		時間目													
	~		時間目													
	~		時間目													
	~		時間目													
				   教科		術士第-	一次試験	「基礎・)	<b>適性」科目</b>	子	, 出	版社:	日刊:	工業新聞	社	
	③ そ	の他	1	JA:1-T E	-   想[	問題集					著	者:				
				教材	配	布資料										
備考													科目	ヨコード		13003

【2025年度入学生対象】

② 対象学科       工業専門課程 測量研究科       ③ 履修学年       1         ④ 必修・選択の別       必修       ⑤ 時間数       16       ⑥ 授業形態       講義         ⑦ 担当教員(代表)       望月 博達       ⑧ 実務経験       定期試験を各100点満点として実施し、60点以上を合格とする。         ⑩ 授業の目的・目標       地球自体の形・大きさ・重力・磁気力・ジオイドを理解させる。地質について地質構造・調査を理解させて地質図の利活用を学習させる。	[2020千度八寸										
必修・選択の別     必修     ⑤ 時間数     16     ⑥ 授業形職     講義       ⑦ 理価基準     定期試験を含100点満点として実施し、60点以上を合格とする。     ② 実務経験        砂提業の間が、日産     地球自体の形・大きさ・重力・磁気力・ゲイド・を理解させる。 地質について地質構造・調査を理解させて地質図の利活用を学習させる。     地域自体の形・大きさ・重力・磁気力・ゲイド・を理解させる。 地質について地質構造・調査を理解させて地質図の利活用を学習させる。       ① 授業の間要     地球物理学     大体物理学     ・地理学を修得する       1 へ 4 時間目 地球物理学     大体物理学     ・地理学を修得する       3 へ 16 時間目 へ 時間 へ 時間	① 科目名		物理学・	地球科学							
① 担当教真(代表)         望月 特達         ② 実務経験           ② 評価基準 定期試験を各100点満点として実施し、60点以上を合格とする。         地域自体の形・大きさ・車力・磁気力・ジャイドを理解させる。 地質について地質構造・調査を理解させて地質図の利活用を予習させる。           ① 授業の概要         地域学・大体物理学、大体物理学、地質学、地理学を修得する           ② 子 4 時間目 大体物理学 中間目 2 中間目 3 中間目 3 中間目 3 中間目 3 中間目 3 中間目 4 中間目 5 中間 5 中間	② 対象学科		工業専門	課程 測量研究	科					③ 履修学年	1
(季) 評価基準         定期試験を含100点満点として実施し、60点以上を合格とする。           施 投業の目的・目標地球自体の形・大きさ・重力・磁気力・デイイを理解させる。地質について地質構造・調査を理解させて地質図の利活用を等習させる。           通 投業内容・授業計画         1         4         時間目地球物理学、天体物理学         地理学         大体物理学         4         時間目地域物理学         大体物理学         4         時間目地域物理学         大体物理学         4         時間目地質学         大体物理学         4         時間目地質学         中間日地質学         中間日本の時間目のでは、         中間目のでは、         技術主第一次試験「基礎・適性」科目のでは、         出版社: 日刊工業新聞社・         日刊工業新聞社・         当時間は、         日間工業新聞社・         当時間は、         日間工業新聞社・         日間工業新聞社・         日間工業新聞社・         計画社・         <	④ 必修・選択の	別	必修		(5	時間数			16	⑥ 授業形態	講義
<ul> <li>位 授業の目的・目標</li> <li>地球自体の形・大きさ・重力・磁気力・ジ がド を理解させる。地質について地質構造・調査を理解させて地質図の利活用を引置させる。</li> <li>① 授業の概要</li> <li>地球物理学、天体物理学、地質学、地理学を修得する</li> <li>位 投業内容・授業計画</li> <li>1 ~ 4 時間目 地理学</li> <li>5 ~ 8 時間目 地理学</li> <li>9 ~ 12 時間目 地理学</li> <li>13 ~ 16 時間目 ・</li></ul>	⑦ 担当教員(代表	₹)	望月博	· 達	(8	実務経験				•	
地球自体の形・大きさ・重力・磁気力・ディバ・を理解させる。地質について地質構造・調査を理解させて地質図の利活用を守置させる。  © 授業内容・授業計画  1 ~ 4 時間   地球物理学   地理学   地理学   地理学   地理学   地理学   地理学   地理学   地理学   地理学   地間目   地理学   地間目   地理学   地間目   ・ 時間目   ・ 日本   世球   大術士第一次試験「基礎・適性」科目 予   出版社:日刊工業新聞社   差割:	⑨ 評価基準		定期試験	を各100点満	点として	実施し、	10.0 元	以上?	を合格とする	る。	
① 授業の概要  地球物理学、天体物理学、地質学、地理学を修得する  ② 授業内容・授業計画  1 ~ 4 時間目 5 ~ 8 時間目 9 ~ 12 時間目 ~ 時間目	⑩ 授業の目的・	目標									
世球物理学、天体物理学、地質学、地理学を修得する  ② 授業内容・授業計画	地球自体の形・大習させる。	できさ・重	力・磁気力	<b>力・ジオイドを理解</b>	させる。	地質につい	いて地質	<b>賃構</b> 途	き・調査を理	<b>里解させて地質図</b>	の利活用を学
② 授業内容・授業計画  1 ~ 4 時間目 地球物理学 5 ~ 8 時間目 地質学 13 ~ 16 時間目 ~ 時間目	⑪ 授業の概要										
1 ~ 4 時間目 地球物理学 5 ~ 8 時間目 天体物理学 9 ~ 12 時間目 地質学 13 ~ 16 時間目 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	地球物理学、天 <sup>⁄</sup>	体物理学	以地質学	、地理学を修得	する						
5 ~ 8 時間目       天体物理学         9 ~ 12 時間目       地質学         13 ~ 16 時間目       地理学         ~ 時間目       ・ 時間目	⑫ 授業内容・授	業計画									
9 ~ 12 時間目       地理学         13 ~ 16 時間目       地理学         ~ 時間目       ・ 時間目	1 ~ 4	時間目	地球物理	学 							
13	5 ~ 8	時間目	天体物理	学							
~ 時間目         ~ 時間日	9 ~ 12	時間目	地質学								
~ 時間目         ~ 時間日	13 ~ 16	時間目	地理学								
~ 時間目         ~ 時間	~	時間目									
~ 時間目         ~ 時間日         ~ 時間日       ~ 時間日	~	時間目									
~ 時間目         ~ 時間	~	時間目									
~ 時間目         ~ 時間目       ~ 時間日	~	時間目									
~ 時間目         ~ 時間	~	時間目									
~ 時間目       ~ 時間目	~	時間目									
~       時間目         ~       時間目 <td>~</td> <td>時間目</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>	~	時間目									
~ 時間目	~	時間目									
~ 時間目         * 時間目	~	時間目									
~ 時間目         * 時間目	~	時間目									
~ 時間目         * 日本の他            * 教材       配布資料	~	時間目									
~ 時間目         * 時間目         * 時間目         * おお 古の他            * 数材 配布資料	~	時間目									
~ 時間目         * 時間目         * 時間目         * 時間目         * 時間目         * 時間目         * 日本の他         * 教科書         * 技術士第一次試験「基礎・適性」科目 予想         * 出版社: 日刊工業新聞社         * 著者:         教材 配布資料	~	時間目									
~ 時間目         ~ 時間目         ~ 時間目         ~ 時間目         ~ 時間目         ~ 時間目         *** 時間目         *** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	~	時間目									
~       時間目         ~       時間目         ~       時間目         ~       時間目         ~       時間目         **** おおおおおおおおおおおおおます。       *** おおおおおおおおおおおおおおおおおおまます。         ***の他       **教科書       **技術士第一次試験「基礎・適性」科目 予 おおままます。       **出版社: 日刊工業新聞社 著者:         **教材 配布資料       **教材 配布資料	~	時間目									
~       時間目         ~       時間目         ~       時間目         3       その他         教科書       技術士第一次試験「基礎・適性」科目 予想         想問題集       著者:         教材       配布資料	~	時間目									
~ 時間目       ~ 時間目       ③ その他     教科書     技術士第一次試験「基礎・適性」科目 予 想問題集     出版社: 日刊工業新聞社 著者: 著者:       教材     配布資料	~	時間目					•••••				
~     時間目       ③ その他     教科書     技術士第一次試験「基礎・適性」科目 予 出版社: 日刊工業新聞社 相問題集       教材     配布資料	~	時間目									
③ その他     教科書     技術士第一次試験「基礎・適性」科目 予 想用     出版社: 日刊工業新聞社 著者:       教材     配布資料	~	時間目									
③ その他     教材     都村     型     基者:	~	時間目									
教材配布資料	(3) その世	1	教科書	技術士第一次記 想問題集		楚・適性」:	科目	予		日刊工業新聞社	
			数材						нн.		
	備老		ניוי אני	HUNKIT						科目コード	13004

【2025年度入学生対象】

① 科目名	統計学					
② 対象学科	工業専門	]課程 測量研究科			③ 履修学年	1
④ 必修・選択の別	必修		⑤ 時間数	16	⑥ 授業形態	講義
⑦ 担当教員(代表)	望月博	達	⑧ 実務経験			
⑨ 評価基準	定期試験	を各100点満点とし	して実施し、60点	以上を合格とすん	る。	
⑩ 授業の目的・目標						
確率、統計、誤差論、最	<b></b>	を理解させ、仮設検定	を理解させる。			
⑪ 授業の概要						
確率・統計、誤差論、最	<b></b> 小二乗法	を修得する				
⑫ 授業内容・授業計画						
1 ~ 4 時間目	. <u> </u>					
5 ~ 8 時間目						
9 ~ 12 時間目	. <u>.</u>					
13 ~ 16 時間目		i法 				
~ 時間目						
~ 時間目						
~ 時間目						
~  時間目						
~ 時間目						
~ 時間目						
~ 時間目						
~ 時間目						
~ 時間目						
~ 時間目						
~ 時間目						
~ 時間目						
~ 時間目						
~ 時間目						
~ 時間目						
~ 時間目						
~  時間目						
~ 時間目						
~  時間目						
~  時間目						
	教科書	ビギナーに役立つ・統	 計学のワンポイント	出版社:	日科技連	
⑬ その他	77/17 目	レッスン		著者:	丸山建夫	
	教材	配布資料				
備考					科目コード	13005

【2025年度入学生対象】

【2020年及八丁工》。象】				木/4二木寸	1丁仅业山汉
① 科目名	地域計画				
② 対象学科	工業専門課程 測量研究科			③ 履修学年	1
④ 必修・選択の別	必修	⑤ 時間数	32	⑥ 授業形態	講義
⑦ 担当教員(代表)	望月 博達	⑧ 実務経験			
⑨ 評価基準	定期試験を各100点満点とし	て実施し、60点以上	を合格とする	<b>3</b> .	
⑩ 授業の目的・目標					
計画および今後の人口減	史を学び、欧州の都市計画現状な 成少時代の都市計画を考えさせる		市計画制度の	概要を学び、防災	対策・復興
⑪ 授業の概要					
	B市計画、環境管理、防災計画を	修得する			
⑫ 授業内容・授業計画	:				
1 ~ 6 時間目	<u> </u>				
7 ~ 13 時間目	<del>.</del>				
14 ~ 19 時間目	<del>-</del>				
20 ~ 25 時間目	; •				
26 ~ 32 時間目	防災計画				
~ 時間目					
~  時間目	<u> </u>				
~  時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~  時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~ 時間目					
~  時間目					
~  時間目					
~ 時間目					
~  時間目					
~ 時間目					
~  時間目					
~ 時間目					
~  時間目					
~  時間目					
⑬ その他	教科書 技術士第一次試験「基 想問題集	基礎・適性」科目 予	出版社:	日刊工業新聞社	
	教材 配布資料				
/ <b>芒</b> ·				1시 🗀 🗇	42000

【2025年度入学生対象】

[2020年度八十工》]家	1			木/四工来 寸	11一次亚四次
① 科目名	土木・計測学				
② 対象学科	工業専門課程 測量研究	· 注科		③ 履修学年	1
④ 必修・選択の別	必修	⑤ 時間数	16	⑥ 授業形態	講義
⑦ 担当教員(代表)	宮口 直人	⑧ 実務経験	設計実務	 务経験者	
⑨ 評価基準	定期試験を各100点満	読として実施し、60点 <sup>」</sup>	メ上を合格とす <i>.</i>	る。	
⑩ 授業の目的・目標					
測定と計測について理解	解させ、国際単位系および	ネットワーク計画法を習得させる	<b>3</b> .		
⑪ 授業の概要					
水理学、土質力学、構造	<u></u> 造力学、土木施工、計測単	位、国際単位系トレーサビ	ごリティを修得す	する	
⑫ 授業内容・授業計画					
1 ~ 2 時間目	水理学				
2 ~ 3 時間目	土質力学				
4 ~ 7 時間目	構造力学				
8 ~ 10 時間目	土木施工				
11 ~ 12 時間目	計測単位				
13 ~ 14 時間目	国際単位系				
15 ~ 16 時間目	トレーサビリティ				
~  時間目	l				
~ 時間目	l e				
~  時間目	1				
~ 時間目	1				
~ 時間目	1				
~  時間目	1				
~  時間目	1				
~  時間目	1				
~  時間目	1				
~  時間目	1				
~  時間目	1				
~  時間目	l į				
~  時間目	l į				
~  時間目	1				
~  時間目	l į				
~  時間目	1				
~  時間目	1				
	教科書 技術士第一次記	式験「基礎・適性」科目	予 出版社:	日刊工業新聞社	
⑬ その他			著者:		
	教 材 配布資料				
/ <del>*</del> *	·			4N 🗀 🗇 🕦	42007

【2025年度入学生対象】

							5	
① 科目名	電子工学	1						
② 対象学科	工業専門	課程 測量	研究科				③ 履修学年	1
④ 必修・選択の別	必修			⑤ 時間数		16	⑥ 授業形態	実習
⑦ 担当教員(代表)	宮口 直	人		⑧ 実務経験		設計実	· 務経験者	
⑨ 評価基準	提出課題	を各100	点満点とし	て実施し、	6 0 点以上:	を合格とす	る。	
⑩ 授業の目的・目標								
測量機器における電磁 の位相差から測定距離					を表・周期・	・振幅とは <sup>7</sup>	なにかを理解し、	光変調周波数
⑪ 授業の概要								
電磁波工学、レーザコ		る						
⑩ 授業内容・授業計画	•							
	目 電磁波工							
	目レーザエ	:学 ······						
~  時間	<del>.</del>							
~  時間								
~ 時間	<del>.</del>							
~ 時間								
~ 時間	<del>.</del>							
~  時間								
~ 時間								
~ 時間								
~ 時間	<del>.</del>							
~ 時間								
~  時間								
~  時間								
~ 時間								
~ 時間								
~ 時間								
~ 時間								
~ 時間								
~ 時間								
~  時間	目							
~  時間								
~  時間								
~  時間	目							
	教科書					出版社:		
⑬ その他						著者:		
	教材	配布資料						
備考							科目コード	13008

### 【2025年度入学生対象】

東海工業専門学校金山校

① 科目名	情報処理				
② 対象学科	工業専門課程 測量研究科			③ 履修学年	1
④ 必修・選択の別	必修	⑤ 時間数	16	⑥ 授業形態	実習
⑦ 担当教員(代表)	宮口 直人	⑧ 実務経験	設計実務	·	
9 評価基準	提出課題を各100点満点とし	て実施し、60点」	以上を合格とする	<b>3</b> 。	

### ⑩ 授業の目的・目標

コンピュータシステムを利用するために必要となる情報や知識を理解し,情報処理に関する実践的能力と基本的な情報処理能力の定着を目標とする。

### ⑪ 授業の概要

コンピュータシステム、計算機工学、通信工学、画像工学、プログラミング、アプリケーションソフト(測量ソフト)の 基礎と活用などコンピュータの活用能力について修得する。

⑫ 授美	業内容	• 授	業計画													
1	~	2	時間目	概論												
3	~	4	時間目	データ	(デー	タベー	ス)									
5	~	6	時間目	プログラ	ミン	グ										
7	~	8	時間目	ソフトウ	ェア	(アプ	リケーシ	ション	ソフ	ト基礎	)					
9	~	12	時間目	ソフトウ	ェア	(アプ	リケーシ	ション	ソフ	ト応用	)					
13	~	14	時間目	コンピュ	ータ	による測	則量計算	1 (座	標計算	等)						
15	~	16	時間目	コンピュ	ータ	による測	則量計算	面)章	積計算	等)						
	~		時間目													
	~		時間目													
	~		時間目													
	~		時間目													
	~		時間目													
	~		時間目													
	~		時間目													
	~		時間目													
	~		時間目													
	~		時間目													
	~		時間目													
	~		時間目													
	~		時間目													
	~		時間目													
	~		時間目													
	~		時間目													
	~		時間目													
				教科書								出版社	:			
	③ そ	の他	j	子及作者音								著者:				
				教材	配布	資料										
備老							_					_		科月コー	1,	13009

【2025年度入学生対象】

① 科目名       基準点測量       3 履修学年       1         ② 対象学科       工業専門課程 測量研究科       64       6 授業形態       講義         ① 担当教員(代表)       宮口 直人       8 実務経験       設計実務経験者         9 評価基準       定期試験を各100点満点として実施し、60点以上を合格とする。         9 授業の目的・目標 基準点測量とは、座標・標高が既知の点の位置情報に基づき、その地域の測量の基準となる新点の位置を決める測量である。この位置を決める手段と方法について、測量技術者として必要な知識を理解させる。         10 授業の概要       基準点測量の方式、観測方程式、網平均計算について修得する。         11 ~ 12 時間目 13 ~ 16 時間目 21 ~ 20 時間目 21 ~ 30 時間目 21 ~ 30 時間目 31 ~ 40 時間目 41 ~ 52 時間日 41 ~ 52 時間日 41 ~ 52 時間日 53 ~ 64 時間日 6 中間目 6 中間目 6 中間目 6 中間目 6 中間目 6 中間目 7 中間目 6 中間目 7 中間目 6 中間目 7 中間目 8 中間目 8 中間目 7 中間目 7 中間目 7 中間目 8 中間目 8 中間目 9 中間 9 中間 9 中間 9 中間 9 中間 9 中間 9 中間 9 中間
④ 必修・選択の別       必修       ⑤ 時間数       64       ⑥ 授業形態       講義         ⑦ 担当教員(代表)       宮口 直人       ⑧ 実務経験       設計実務経験者         ⑨ 評価基準       定期試験を各100点満点として実施し、60点以上を合格とする。       ⑩ 授業の目的・目標         基準点測量とは、座標・標高が既知の点の位置情報に基づき、その地域の測量の基準となる新点の位置を決める測量できる。       この位置を決める手段と方法について、測量技術者として必要な知識を理解させる。         ⑩ 授業の概要       基準点測量の方式、観測方程式、網平均計算について修得する。         1 ~ 12 時間目 測定機器       測定機器         13 ~ 16 時間目 製工の方式       製工・測量の方式         21 ~ 30 時間目 基準点測量の方式       21 ~ 30 時間目 観測方程式         31 ~ 40 時間目 網平均計算       41 ~ 52 時間目 作業計画、工程管理         53 ~ 64 時間目 特度管理、成果管理       一 時間目         ~ 時間目 中業計画、工程管理       一 時間目         6 時間目 特度管理、成果管理       一 時間目         ~ 時間目 中間目       一 時間目
⑦ 担当教員(代表)       宮口 直人       ⑧ 実務経験       設計実務経験者         ⑨ 評価基準       定期試験を各100点満点として実施し、60点以上を合格とする。         ⑩ 授業の目的・目標       基準点測量とは、座標・標高が既知の点の位置情報に基づき、その地域の測量の基準となる新点の位置を決める測量する。         この位置を決める手段と方法について、測量技術者として必要な知識を理解させる。         ⑪ 授業の概要         基準点測量の方式、観測方程式、網平均計算について修得する。         1 ~ 12 時間目       測地測量概説         13 ~ 16 時間目       基準点測量の方式         21 ~ 30 時間目       基準点測量の方式         31 ~ 40 時間目       報平均計算         41 ~ 52 時間目       本 1 時間目         ~ 時間目       本 時間目         ~ 時間目       市間目         ~ 時間目       時間目         ~ 時間目       時間目
⑨ 評価基準         定期試験を名100点満点として実施し、60点以上を合格とする。           ⑩ 授業の目的・目標           基準点測量とは、座標・標高が既知の点の位置情報に基づき、その地域の測量の基準となる新点の位置を決める測量である。           この位置を決める手段と方法について、測量技術者として必要な知識を理解させる。           ⑪ 授業の概要           基準点測量の方式、観測方程式、網平均計算について修得する。           1 ~ 12 時間目         測地測量概説           13 ~ 16 時間目         測定機器           17 ~ 20 時間目         基準点測量の方式           21 ~ 30 時間目         観測方程式           31 ~ 40 時間目         網平均計算           41 ~ 52 時間日         作業計画、工程管理           53 ~ 64 時間日         精度管理、成果管理           ~ 時間日         一時間目           ~ 時間目         一時間目           ~ 時間目         一時間目
<ul> <li>⑩ 授業の目的・目標 基準点測量とは、座標・標高が既知の点の位置情報に基づき、その地域の測量の基準となる新点の位置を決める測量である。この位置を決める手段と方法について、測量技術者として必要な知識を理解させる。</li> <li>⑪ 授業の概要 基準点測量の方式、観測方程式、網平均計算について修得する。</li> <li>⑫ 授業内容・授業計画         <ul> <li>1 ~ 12 時間目</li> <li>測地測量概説</li> <li>13 ~ 16 時間目</li> <li>測定機器</li> <li>17 ~ 20 時間目</li> <li>基準点測量の方式</li> </ul> </li> <li>21 ~ 30 時間目</li> <li>銀河方程式</li> <li>31 ~ 40 時間目</li> <li>網平均計算</li> <li>41 ~ 52 時間目</li> <li>本 64 時間目</li> <li>本 7 時間目</li> <li>~ 時間目</li> </ul>
基準点測量とは、座標・標高が既知の点の位置情報に基づき、その地域の測量の基準となる新点の位置を決める測量する。 この位置を決める手段と方法について、測量技術者として必要な知識を理解させる。  ① 授業の概要  基準点測量の方式、観測方程式、網平均計算について修得する。  ② 授業内容・授業計画  1 ~ 12 時間目 測地測量概説  13 ~ 16 時間目 測定機器  17 ~ 20 時間目 基準点測量の方式  21 ~ 30 時間目 観測方程式  31 ~ 40 時間目 網平均計算  41 ~ 52 時間目 作業計画、工程管理  53 ~ 64 時間目 存業計画、工程管理  53 ~ 64 時間目 存度管理、成果管理  ~ 時間目
る。この位置を決める手段と方法について、測量技術者として必要な知識を理解させる。  ① 授業の概要  基準点測量の方式、観測方程式、網平均計算について修得する。  ② 授業内容・授業計画  1 ~ 12 時間目 測地測量概説  13 ~ 16 時間目 測定機器  17 ~ 20 時間目 基準点測量の方式  21 ~ 30 時間目 観測方程式  31 ~ 40 時間目 網平均計算  41 ~ 52 時間目 作業計画、工程管理  53 ~ 64 時間目 本 時間目  ~ 時間目 ~ 時間目  ~ 時間目 ~ 時間目  ~ 時間目 ~ 時間目  ~ 時間目  ~ 時間目
<ul> <li>① 授業の概要</li> <li>基準点測量の方式、観測方程式、網平均計算について修得する。</li> <li>② 授業内容・授業計画         <ul> <li>1 ~ 12 時間目</li> <li>測定機器</li> <li>13 ~ 16 時間目</li> <li>21 ~ 30 時間目</li> <li>31 ~ 40 時間目</li> <li>41 ~ 52 時間目</li> <li>40 時間目</li> <li>41 ~ 52 時間目</li> <li>42 中間目</li> <li>43 ~ 64 時間目</li> <li>44 ~ 52 時間目</li> <li>45 中間目</li> <li>46 中間目</li> <li>47 ~ 52 時間目</li> <li>48 中間目</li> <li>49 中間目</li> <li>40 時間目</li> <li>41 ~ 52 時間目</li> <li>41 ~ 52 時間目</li> <li>42 中間目</li> <li>43 ~ 64 時間目</li> <li>44 中間目</li> <li>45 中間目</li> <li>46 中間目</li> <li>47 中間目</li> <li>48 中間目</li> <li>49 時間目</li> <li>40 時間目</li> </ul> </li> </ul>
<ul> <li>① 授業の概要</li> <li>基準点測量の方式、観測方程式、網平均計算について修得する。</li> <li>① 授業内容・授業計画         <ul> <li>1 ~ 12 時間目</li> <li>13 ~ 16 時間目</li> <li>17 ~ 20 時間目</li> <li>基準点測量の方式</li> </ul> </li> <li>21 ~ 30 時間目</li> <li>銀測方程式</li> <li>31 ~ 40 時間目</li> <li>41 ~ 52 時間目</li> <li>41 ~ 52 時間目</li> <li>本 時間目</li> <li>~ 時間目</li> </ul>
基準点測量の方式、観測方程式、網平均計算について修得する。         ® 授業内容・授業計画       1 ~ 12 時間目 測地測量概説         13 ~ 16 時間目 測定機器       17 ~ 20 時間目 基準点測量の方式         21 ~ 30 時間目 観測方程式         31 ~ 40 時間目 網平均計算         41 ~ 52 時間目 作業計画、工程管理         53 ~ 64 時間目 不 時間目 ~ 時間目         6 時間目 ~
基準点測量の方式、観測方程式、網平均計算について修得する。         ① 授業内容・授業計画         1 ~ 12 時間目       測地測量概説         13 ~ 16 時間目       測定機器         17 ~ 20 時間目       基準点測量の方式         21 ~ 30 時間目       観測方程式         31 ~ 40 時間目       網平均計算         41 ~ 52 時間目       作業計画、工程管理         53 ~ 64 時間目       精度管理、成果管理         ~ 時間目       ~ 時間目
基準点測量の方式、観測方程式、網平均計算について修得する。         ® 授業内容・授業計画       1 ~ 12 時間目 測地測量概説         13 ~ 16 時間目 測定機器       測定機器         17 ~ 20 時間目 基準点測量の方式         21 ~ 30 時間目 観測方程式         31 ~ 40 時間目 網平均計算         41 ~ 52 時間目 作業計画、工程管理         53 ~ 64 時間目 常度管理、成果管理         ~ 時間目 ~ 時間目 ~ 時間目 ~ 時間目 ~ 時間目 ~ 時間目         ~ 時間目 ~ 時間目 ~ 時間目 ~ 時間目
1 ~ 12 時間目       測地測量概説         13 ~ 16 時間目       測定機器         17 ~ 20 時間目       基準点測量の方式         21 ~ 30 時間目       観測方程式         31 ~ 40 時間目       網平均計算         41 ~ 52 時間目       作業計画、工程管理         53 ~ 64 時間目       精度管理、成果管理         ~ 時間目       一 時間目         ~ 時間目       一 時間目         ~ 時間目       一 時間目
1 ~ 12 時間目       測地測量概説         13 ~ 16 時間目       測定機器         17 ~ 20 時間目       基準点測量の方式         21 ~ 30 時間目       観測方程式         31 ~ 40 時間目       網平均計算         41 ~ 52 時間目       作業計画、工程管理         53 ~ 64 時間目       精度管理、成果管理         ~ 時間目       一 時間目         ~ 時間目       一 時間目         ~ 時間目       一 時間目
1 ~ 12 時間目       測地測量概説         13 ~ 16 時間目       測定機器         17 ~ 20 時間目       基準点測量の方式         21 ~ 30 時間目       観測方程式         31 ~ 40 時間目       網平均計算         41 ~ 52 時間目       作業計画、工程管理         53 ~ 64 時間目       精度管理、成果管理         ~ 時間目       一 時間目         ~ 時間目       一 時間目         ~ 時間目       一 時間目
1 ~ 12 時間目       測地測量概説         13 ~ 16 時間目       測定機器         17 ~ 20 時間目       基準点測量の方式         21 ~ 30 時間目       観測方程式         31 ~ 40 時間目       網平均計算         41 ~ 52 時間目       作業計画、工程管理         53 ~ 64 時間目       精度管理、成果管理         ~ 時間目       一 時間目         ~ 時間目       一 時間目         ~ 時間目       一 時間目         ~ 時間目       一 時間目
1 ~ 12 時間目       測地測量概説         13 ~ 16 時間目       測定機器         17 ~ 20 時間目       基準点測量の方式         21 ~ 30 時間目       観測方程式         31 ~ 40 時間目       網平均計算         41 ~ 52 時間目       作業計画、工程管理         53 ~ 64 時間目       精度管理、成果管理         ~ 時間目       一 時間目         ~ 時間目       一 時間目         ~ 時間目       一 時間目         ~ 時間目       一 時間目
13 ~ 16 時間目     測定機器       17 ~ 20 時間目     基準点測量の方式       21 ~ 30 時間目     観測方程式       31 ~ 40 時間目     網平均計算       41 ~ 52 時間目     作業計画、工程管理       53 ~ 64 時間目     精度管理、成果管理       ~ 時間目     ~ 時間目       ~ 時間目     ~ 時間目       ~ 時間目     ~ 時間目
17 ~ 20 時間目     基準点測量の方式       21 ~ 30 時間目     観測方程式       31 ~ 40 時間目     網平均計算       41 ~ 52 時間目     作業計画、工程管理       53 ~ 64 時間目     精度管理、成果管理       ~ 時間目     ~ 時間目       ~ 時間目     ~ 時間目       ~ 時間目     ~ 時間目
21 ~ 30 時間目     観測方程式       31 ~ 40 時間目     網平均計算       41 ~ 52 時間目     作業計画、工程管理       53 ~ 64 時間目     精度管理、成果管理       ~ 時間目     ~ 時間目       ~ 時間目     ~ 時間目       ~ 時間目     ~ 時間目
31 ~ 40 時間目     網平均計算       41 ~ 52 時間目     作業計画、工程管理       53 ~ 64 時間目     精度管理、成果管理       ~ 時間目     ~ 時間目       ~ 時間目     ~ 時間目       ~ 時間目     ~ 時間目
41 ~ 52 時間目     作業計画、工程管理       53 ~ 64 時間目     精度管理、成果管理       ~ 時間目     一 時間目       ~ 時間目     一 時間目       ~ 時間目     一 時間目
53 ~ 64 時間目     精度管理、成果管理       ~ 時間目     ~ 時間目       ~ 時間目     ~ 時間目       ~ 時間目     ~ 時間目
~     時間目       ~     時間目       ~     時間目       ~     時間目
~     時間目       ~     時間目       ~     時間目
~     時間目       ~     時間目
~  時間目
n+ nn :
~  時間目
~  時間目
~  時間目
~   時間目
~  時間目
~   時間目
~  時間目
~  時間目
~  時間目
~  時間目
~  時間目
~ 時間目
~ 時間目
出版社:日本測量協会
数科書   受験テキスト
備考 科目コード 13010

3 理学科 工業中門課程 池屋研究科 3 理解学年 1 2 受終・財政別 32 使操業化 3 対	【2025年度	入字王对象】					果海上美导	門字校金山移
● 必修・選択の別	① 科目名		水準測量	<u></u>				
① 担当教員(代表) 梅田 忠 ② 家務経験 定期試験を各100点消点として実施し、60点以上を合格とする。 ② 投援の目的・目標・ 大き羽崖は、地上路点間の高低差を求め各測点の標高を求める作業である。これらの値を決定するための過程である作業 規程を把握し、測量機器の特徴・点検調整・観測・計算・成果表等を理解させる。 ③ 投業の概要 精円補正計算、変動補正計算、水準網平均計算、渡海(河)水準測量について修得する。 ④ 投票内容・授業計画 1 ~ 3 時間目 概要 4 ~ 6 時間日 複型 7 ~ 9 時間日 標別制 第測制 7 ~ 9 時間日 液率対量に対算 23 時間日 水平測量の誤差 23 時間日 水平測量の誤差 23 時間日 水平測量の誤差 25 時間日 水平測型の誤差 25 時間日 小平 時間日 ~ 日本経歴学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学	② 対象学科		工業専門	課程 測量研究科			③ 履修学年	1
9 評価基準 定期試験を各100点満点として実施し、60点以上を合格とする。 他 理楽の目的・目標 水香測量は、地上満点間の高低差を求め各測点の標高を求める作業である。これらの値を決定するための過程である作業 規程を把握し、測量機器の特徴・点検調整・観測・計算・成果表等を理解させる。  ① 授業の概要 精円州正計算、変動州正計算、水準網平均計算、渡海(河)水準測量について修得する。  ② 投票内容・授業計画  1 ~ 3 時間目 概要 4 ~ 6 時間目 数割・18 時間日 変動補正計算 10 ~ 18 時間日 変動補正計算 10 ~ 20 時間日 表表 (河) 水準測量 21 ~ 23 時間日 成果等の整理 22 ~ 25 時間日 成果等の整理 28 ~ 26 時間日 成果等の整理 29 ~ 32 時間日 一次時間日 一次時間日 一个時間日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	④ 必修・選	択の別	必修		⑤ 時間数	32	⑥ 授業形態	講義
<ul> <li>極 授業の目的・目標 水春測量は、地上諸点間の高低差を求め各測点の標高を求める作業である。これらの値を決定するための過程である作業 規程を把握し、測量機器の特徴・点検調整・観測・計算・成果表等を理解させる。</li> <li>① 授業の概要 構円補正計算、変動補正計算、水準網平均計算、液海(河)水準測量について修得する。</li> <li>② 投票内容・授業計画         <ul> <li>1 ~ 3 時間目</li> <li>4 ~ 6 時間目</li> <li>7 ~ 9 時間目</li> <li>9 時間目</li> <li>2 20 時間目</li> <li>2 20 時間目</li> <li>2 20 時間目</li> <li>2 20 時間目</li> <li>2 3 時間目</li> <li>2 4 ~ 6 時間目</li> <li>2 5 時間目</li> <li>2 6 時間目</li> <li>2 7 ~ 9 時間目</li> <li>2 8 時間目</li> <li>2 9 ~ 28 時間目</li> <li>2 6 時間目</li> <li>~ 時間目</li> <td>⑦ 担当教員</td><td>!(代表)</td><td>梅田 忠</td><td>1</td><td>⑧ 実務経験</td><td></td><td></td><td></td></ul></li></ul>	⑦ 担当教員	!(代表)	梅田 忠	1	⑧ 実務経験			
水春測量は、地上諸点間の高低差を求め各測点の標高を求める作業である。これらの値を決定するための過程である作業 規程を把握し、測量機器の特徴・点検調整・観測・計算・成果表等を理解させる。  © 授業内容・授業計画	⑨ 評価基準		定期試験	を各100点満点と	して実施し、60点	点以上を合格とすん	る。	
① 授業内容・授業計画  1 ~ 3 時間目 4 ~ 6 時間目 7 ~ 9 時間目 10 ~ 18 時間目 20 ~ 20 時間目 21 ~ 23 時間目 22 ~ 25 時間目 26 ~ 28 時間目 27 ~ 9 時間目 27 ~ 9 時間目 20 ~ 20 時間目 20 ~ 28 時間目 21 ~ 28 時間目 22 ~ 25 時間目 25 ~ 26 時間目 26 ~ 28 時間目 27 ~ 9時間目 28 水準測量の誤差 水準網平均計算 28 中間目 29 ~ 30 時間目 ~ 時間目	⑩ 授業の目	的・目標						
## Provided Heart							<b>決定するための過</b>	程である作業
② 授業内容・授業計画 1 ~ 3 時間目 概要 4 ~ 6 時間目 観測 7 ~ 9 時間日 権円補正計算 10 ~ 18 時間日 変動補正計算 19 ~ 20 時間日 水準測量 21 ~ 23 時間日 水準測量の誤差 23 ~ 25 時間日 水準網平均計算 26 ~ 28 時間日 水準網平均計算 27 ~ 時間日	⑪授業の概	要						
1 ~ 3 時間目       概要         4 ~ 6 時間目       観測         7 ~ 9 時間目       楕円補正計算         10 ~ 18 時間目       変動補正計算         19 ~ 20 時間目       液海 (河) 水準測量         21 ~ 23 時間目       水準測量の誤差         23 ~ 25 時間目       成果等の整理         29 ~ 32 時間目       中間目         ~ 時間目       ・ 時間目         ~ 時間目       ~ 時間目         ~ 時間目       - 時間目     I 出版社: 日本測量協会 著者: 教材 配布資料								
4 ~ 6 時間目       観測         7 ~ 9 時間目       楕円補正計算         10 ~ 18 時間目       変動補正計算         19 ~ 20 時間目       渡海 (河) 水準測量         21 ~ 23 時間目       水準測量の誤差         23 ~ 25 時間目       水準網平均計算         26 ~ 28 時間目       水準網平均計算         2 ~ 時間目       作業管理         ~ 時間目       中間目         ~ 時間目       ・ 時間目			柳亜					
7 ~ 9 時間目       楕円補正計算         10 ~ 18 時間目       変動補正計算         19 ~ 20 時間目       液海 (河) 水準測量         21 ~ 23 時間目       水準測量の誤差         23 ~ 25 時間目       水準網平均計算         26 ~ 28 時間目       作業管理         ~ 時間目       ・ 時間目	-							
10 ~ 18 時間目       変動補正計算         19 ~ 20 時間目       渡海 (河) 水準測量         21 ~ 23 時間目       水準測量の誤差         23 ~ 25 時間目       水準網平均計算         26 ~ 28 時間目       成果等の整理         29 ~ 32 時間目       作業管理         ~ 時間目       中間目         ~ 時間目       日本財産協会         * 時間目       日本別量協会         * 時間目       日本別量協会         * 時間目       日本測量協会         * 時間目       日本測量協会         * 時間目       日本測量協会         * 時間目       日本測量協会         * 方針       一方資料				 :計質				
19 ~ 20 時間目 渡海 (河) 水準測量 21 ~ 23 時間目 水準測量の誤差 23 ~ 25 時間目 水準親平均計算 26 ~ 28 時間目 成果等の整理 29 ~ 32 時間目 ~ 時間目								
21 ~ 23 時間目       水準測量の誤差         23 ~ 25 時間目       水準網平均計算         26 ~ 28 時間目       成果等の整理         29 ~ 32 時間目       作業管理         ~ 時間目       ・ 時間目								
23 ~ 25 時間   水準網平均計算   水準領理   水準領理   水準領理   水準領理   水準領理   水準領理   水準領理   水準網平均計算   水準領理   水準領理   水準領理   水準領理   水準網平均計算   水準領理   水準領理   水準網平均計算   水準領理   水準領理   水準領理   水準網平均計算   水準領理   水準網平均計算   水準領理   水準領理   水準網平均計算   水準開発   水準								
26 ~ 28 時間目   成果等の整理   12   12   13   14   15   15   15   15   15   15   15								
29 ~ 32 時間目   作業管理								
~ 時間目         ~ 時間								
~ 時間目         ~ 時間	~		IF未占生	=				
~ 時間目       ~ 時間       *** 日本知過報告       *** 日本測量協会       著者:	~							
~ 時間目       ・ 時間目         ~ 時間目         日本利量協会         著者:         日本利量協会         著者:         日本利量協会         教材       配布資料	~							
~ 時間目       ************************************	~							
~ 時間目         * 日本測量協会         著者:         教材       配布資料	~							
~ 時間目         * 時間目         * 時間目         * 時間目         * おお 配布資料	~							
~ 時間目         * 時間目         * 時間目         * 時間目         * 時間目         * 時間目         * 日本測量協会         著者:         教材       配布資料	~							
~ 時間目         * 時間目         * 時間目         * 時間目         * 日本測量協会         著者:         教材         配布資料	~							
~ 時間目         ~ 時間目         ~ 時間目         ~ 時間目         ~ 時間目         ~ 時間目         * 時間目         * 時間目         * 時間目         * *** *** *** *** *** *** *** *** ***	~							
~ 時間目       ~ 時間目       ~ 時間目       ~ 時間目       ~ 時間目       ~ 時間目       *** 時間目       *** *** *** *** *** *** *** *** *** **	~							
~ 時間目         ~ 時間目         ~ 時間目         ~ 時間目         *** 日本則量協会         ***	~							
~ 時間目       ~ 時間目       ~ 時間目       *** 時間目       *** 日本測量協会       ***	~							
~ 時間目       ~ 時間目       ③ その他     教科書     受験テキスト     出版社: 日本測量協会 著者:       教材     配布資料	~							
~     時間目       3 その他     教科書     受験テキスト     出版社: 日本測量協会 著者: 著者:       教材     配布資料	~							
③ その他     教科書     受験テキスト     出版社: 日本測量協会       著者:     教材     配布資料	~							
③ その他     教材     を取ってよると     著者:		-71DH		1		出版社:	 日本測量協会	
教材 配布資料	(13) <i>7</i>	- の他	教科書	受験テキスト		·····	日:T:///主加五	
		7   U	数 材	 配布資料		100		
	備考		374 13	1.2.7.2311			科目コード	13011

【2025年度入学生対象】

【2023年度/	(ナエバ)							11子仪並4
① 科目名		GNSS測	量					
② 対象学科		工業専門	]課程 測量研究	科			③ 履修学年	1
④ 必修・選抜	兄の別	必修		⑤ 閧	<b>計間数</b>	32	⑥ 授業形態	講義
⑦ 担当教員(	代表)	宮口 直	ī人	8 実	務経験	設計実	務経験者	
9 評価基準		定期試験	を各100点満	点として実	施し、60点	以上を合格とす	る。	
9 授業の目的	り・目標							
3NSS測量の	セッション	・点検・ク	解析・精度・成績	果の品質評値	<b>西などについ</b>	て、計画を作成で	できる能力を習得る	させる。
⑪ 授業の概要	<del></del>							
3PS測量の方	ī式、三次元	<b>:網平均計</b>	算、GPS衛星と	軌道、観測	法と測位計算	[について修得す	<b>ె</b>	
⑫ 授業内容·								
	10 時間目	<u>:</u>						
	14 時間目	: 0						
15 ~	25 時間目	干渉測位	理論					
26 ~	28 時間目	観測計画	Ī					
27 ~	32 時間目	三次元網	平均計算					
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目							
	- 51 <del>-51</del>					出版社:	 日本測量協会	
13 その	の他	教科書	受験テキスト			著者:	H.T.WJ = IM A	
	-	   教材	  配布資料			1 1		
		37 1.3	130.1530.1				利日コード	13012

備考

科目コード

13013

[2025年度	[人字生对象]							果海上美界	門字校金山
① 科目名		地形測量							
2) 対象学科	斗 ————————————————————————————————————	工業専門	課程 測量码	开究科				③ 履修学年	1
必修・選	選択の別	必修			⑤ 時間数		40	⑥ 授業形態	講義
⑦ 担当教員	員(代表)	小川 隼	.人		⑧ 実務経験	<b>美</b>	設計実	務経験者	
評価基準	<u>É</u>	定期試験	を各100点	点満点とし	て実施し、	60点以上	を合格とす	る。	
9 授業の目	目的・目標								
也形測量概 学ぶ	説、数値地形	<b>沙測量概説</b>	、TS地形、3	3次元レーザ、	、車載写真に	一ザの理解	。作業計画、	工程·精度·成果	管理につい <sup>-</sup>
〕授業の概	要要								
	ぶ、	<b>沙</b> 測重概就	、電子平仮、	<u>レーサス</u>	キャナ、1 <sup>*</sup> Fi	<b>、</b>	在官埕につい	いて修得する。	
			-¢-\\=\						
	8 時間目	÷							
9 ~	16 時間目	<u> </u>							
	25 時間目	÷							
26 ~	28 時間目	<u></u>							
29 ~	30 時間目	<u> </u>							
31 ~	38 時間目	数值地形	図編集						
39 ~	40 時間目	工程管理	・精度管理						
~	時間目								
~	時間目								
~	時間目								
~	時間目								
~	時間目								
~	時間目	<b></b>							
~	時間目	<u> </u>							
~	時間目								
~	時間目	<u></u>							
~	時間目								
~	 時間目	<u>i</u>							
~	時間目								
~		<u> </u>							
~									
~	 時間目	<u> </u>							
		<u></u>							
~	時間目	<u>i</u>							
~	時間目						11111-11		
13 4	その他	教科書	受験テキス	٢			出版社:	日本測量協会 	
		教材	配布資料						

### 【2025年度入学生対象】

東海工業専門学校金山校

① 科目名	写真測量				
② 対象学科	工業専門課程 測量研究科			③ 履修学年	1
④ 必修・選択の別	必修	⑤ 時間数	40	⑥ 授業形態	講義
⑦ 担当教員(代表)	野村 種明	⑧ 実務経験			
⑨ 評価基準	定期試験を各100点満点とし	て実施し、60点	以上を合格とする	<b>3</b> .	

### ⑩ 授業の目的・目標

公共測量作業規程の準則から写真測量全体の流れ、および数値地形図データファイルの作成までを理解させる。また写真 地図作成、航空レーザ測量までの状況を把握し、現在のデジタルカメラによる写真測量の方法を理解させる。

### ⑪ 授業の概要

写真測量概説、ディジタルマッピング(DM)概説、リモートセンシング概説、航空カメラ、解析図化機、ディジタル図化機、作業計画、工程管理、精度管理、成果管理について修得する。

⑫ 授美	業内容	・授	業計画								
1	~	3	時間目	写真測量	概説、ディ	ジタルマッ	'ピング(D	M)概説			
4	~	9	時間目	標定点測	量、空中三	角測量、数	で値図化				
10	~	16	時間目	解析図化	機、ディジ	タル図化機	ž				
17	~	20	時間目	数值編集	、写真図作	成、DMデ-	ータファイ	イルの作成			
21	~	27	時間目	地形図原	図作成						
28	~	31	時間目	数值編集	、写真図作	成、DMデ-	ータファイ	イルの作成			
32	~	36	時間目	リモート	センシング	概説、航空	<b>ウメラ</b>				
37	~	38	時間目	合成開口	レーダ						
39	~	40	時間目	作業計画	、工程管理	、精度管理	、成果管	理			
	~		時間目								
	~		時間目								
	~		時間目								
	~		時間目								
	~		時間目								
	~		時間目								
	~		時間目								
	~		時間目								
	~		時間目								
	~		時間目								
	~		時間目								
	~		時間目								
	~		時間目								
	~		時間目								
	~		時間目								
				教科書	受験テキス	7 L			出版社:	日本測量協会	
	③ そ	の他	!	<del>狄</del> 州吉	又級ノヤク	N IT			著者:		
				教材	配布資料						
備考					-					科目コード	13014

### 【2025年度入学生対象】

東海工業専門学校金山校

① 科目名	地図編集				
② 対象学科	工業専門課程 測量研究科			③ 履修学年	1
④ 必修・選択の別	必修	⑤ 時間数	16	⑥ 授業形態	講義
⑦ 担当教員(代表)	望月 博達	⑧ 実務経験			
⑨ 評価基準	定期試験を各100点満点とし	て実施し、60点」	以上を合格とする	<b>3</b> .	

### ⑩ 授業の目的・目標

地図の分類、地図の投影法、縮尺と地図情報レベルおよびGIS(地図情報システム)の基礎知識や地図利用の応用力を理解させる。

### ⑪ 授業の概要

地図学概説、地図投影、作業計画、工程管理、精度管理、成果管理、地図編集、地図製図、地図表現、製図実習(CAD含) などを理解修得させ、かつ実行できる能力を養う。

⑫ 授美	業内容	・授	業計画												
1	~	2	時間目	地図学概	説、	地図投影	<u> </u>								
3	~	4	時間目	作業計画											
5	~	6	時間目	地図編集											
7	~	8	時間目	地図製図											
9	~	10	時間目	地図表現											
11	~	12	時間目	工程管理	•精	度管理・	成果管	理							
13	~	16	時間目	製図実習	(CAI	D含)									
	~		時間目												
	~		時間目												
	~		時間目												
	~		時間目												
	~		時間目												
	~		時間目												
	~		時間目												
	~		時間目												
	~		時間目												
	~		時間目												
	~		時間目												
	~		時間目												
	~		時間目												
	~		時間目						 	 					
	~		時間目												
	~		時間目												
	~		時間目												
				教科書	会設	食テキス	<b>.</b>			出版社:	日本	測量協会	<b>会</b>		
	③ そ	の他	!	37.17.19					 	著者:					
				教材	配布	5資料									
備考											科	目コード		13015	

【2025年度入学生対象】	【2025年度入学生対象】 東海工業専門学校金山校										
① 科目名	三次元点群測量										
② 対象学科	工業専門課程 測量研究科										
④ 必修・選択の別	必修	⑤ 時間数	32	⑥ 授業形態	講義						
⑦ 担当教員(代表)	小川 隼人	⑧ 実務経験	設計実務	務経験者							
⑨ 評価基準	定期試験を各100点満点とし	て実施し、60点」	メ上を合格とする	<b>3</b> 。							
⑩ 授業の目的・目標											
三次元点群測量は、測量 取得できる技術です。こ る。	全分野において近年注目されてい の技術を習得することで、より	る技術であり、この 正確な測量データを	D測量は対象物の E取得し、設計や	)形状や位置を非 ・施工に活かすた							

### ⑪ 授業の概要

三次元点群測量の基礎、点群データの取得方法、点群データの処理と解析、点群データの利用に関する応用力を養う。

⑫ 授	業内容	・授	業計画											
1	~	9	時間目	三次元点	群測量の基	礎知識								
10	~	18	時間目	地上レー	・ザ測量・車	載写真レ	ーザ測量							
19	~	27	時間目	航空レー	·ザ測量・U	AVレー	ザ測量							
28	~	32	時間目	航空レー	·ザ測深測量	・製品仕	様書の記	載事項等						
	~		時間目											
	~		時間目											
	~		時間目											
	~		時間目											
	~		時間目											
	~		時間目											
	~		時間目											
	~		時間目											
	~		時間目											
	~		時間目											
	~		時間目											
	~		時間目											
	~		時間目											
	~		時間目											
	~		時間目											
	~		時間目											
	~		時間目											
	~		時間目											
	~		時間目											
	~		時間目											
				   教科書	  受験テキ <i>ス</i>	z			i	出版社:	日本測量	協会		
	⅓ ₹	の他	1	- 7X-1-1 E	ן אנייג	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			<b></b>	善者:				
				教材	配布資料									
備考											科目コ-	- F	13016	

### 【2025年度入学生対象】

東海工業専門学校金山校

① 科目名	応用測量				
② 対象学科	工業専門課程 測量研究科			③ 履修学年	1
④ 必修・選択の別	必修	⑤ 時間数	56	⑥ 授業形態	講義
⑦ 担当教員(代表)	宮口 直人	⑧ 実務経験	設計実務	 R経験者	
⑨ 評価基準	定期試験を各100点満点とし	て実施し、60点	以上を合格とする	<b>5</b> .	

### ⑩授業の目的・目標

線状築構造物(道路や水路、送電線等)建設のための調査、計画、実施設計に用いられる測量について測量全般の流れ、 応用測量での基礎知識、作業規程、道路の構造(道路構造令等)、線形計算、中心線計算、縦横断図面の作成等に関する 知識を学ぶ。

### ⑪ 授業の概要

応用測量全般の流れ、路線設計の基礎知識、作業規程、道路の構造(道路構造令等)、線形計算、中心線計算、平面図、 縦横断図面の作成等に関する知識を習得する。

⑫ 授美	業内容	・授	業計画									
1	~	4	時間目	応用測量	概説							
5	~	9	時間目	路線測量	概説							
10	~	15	時間目	線形決定	・中心線測量	量・縦横断源	則量					
16	~	20	時間目	用地幅杭	設置測量・ <u>-</u>	上量計算						
21	~	25	時間目	用地測量	概説							
26	~	29	時間目	資料調査	、境界確認、	境界測量						
30	~	33	時間目	面積計算	、用地実測図	図原図等作成	戉					
34	~	36	時間目	地籍調査	、土地区画藝	と理事業、 ヨ	宅地造成事業	業				
37	~	41	時間目	河川測量	概説							
42	~	44	時間目	距離標設	置測量・水準	基標測量						
45	~	47	時間目	定期縦横	断測量・深刻	浅測量・法約	泉測量					
48	~	51	時間目	流量計算								
50	~	53	時間目	その他応	用測量							
54	~	56	時間目	作業計画	、工程管理、	精度管理、	成果管理					
	~		時間目									
	~		時間目									
	~		時間目									
	~		時間目									
	~		時間目	<u> </u>								
	~		時間目									
	~		時間目									
	~		時間目									
	~		時間目	<u> </u>								
	~		時間目		<u> </u>							
				   教科書	  受験テキス	۲			出版社:	日本測量協	協会	
	③ そ	の他	!						著者:			
				教材	配布資料							
備考										科目コー	F	13017

	授 業 計 画(シラバス)											
【2025年	₹度入学	生対象】				東海工業専	門学校金山校					
① 科目:	名		地理情報システム(GIS)									
② 対象	学科		工業専門課程 測量研究科			③ 履修学年	1					
④ 必修	<ul><li>選択の</li></ul>	別	必修	⑤ 時間数	72	⑥ 授業形態	実習					
⑦ 担当	教員(代表	₹)	宮口 直人	⑧ 実務経験	設計実	 務経験者						
9 評価	基準		提出課題を各100点満点と	として実施し、60点」	以上を合格とす	る。						
⑩ 授業(	の目的・	目標										
			および同システムで可能となけできるように理解させる。	くる事象がイメージでき	き、与えられた	课題を埋解し、GI	Sソフトを利					
① 授業(	の概要											
地理情報	見システ	 ム概説、	 地理情報標準、システム構築	<u></u> 禁計画、システム管理	こついて修得す	 る。						
⑫ 授業[	内容・授	業計画										
1 ^	~ 7	時間目	地理情報システム概説									
8 ^	~ 13	時間目	地理情報標準									
14 ^	~ 24	時間目	システム構築計画									
25 ^	~ 29	時間目	システム管理									
30 ^	~ 44	時間目	データモデル									
45 ^	~ 49	時間目	データ管理									
50 ^	<b>∽</b> 67	時間目	情報の検索と解析									
68 ^	~ 72	時間目	表現手法									
^	<u> </u>	時間目										
^	<u> </u>	時間目										
^	_	時間目										
^	_	時間目										
^		時間目										
^	 ~	時間目										
^		時間目										
^		時間目										
^	 ~	時間目										

時間日								
~  時間目								
	~   時間目							
	~  時間目							
	~	時間目						
	~  時間目							
	~  時間目							
	~  時間目							
			#h4N <del>=</del>	OIC 3 間ニナフト		出版社:	東工専	
	⑬ その他		教科書	科書   GIS入門テキスト 		著者:	中島義雄	
			教 材	配布資料				
備考							科目コード	13018

【2025年度入学生対象】

					2147.3 214.13	
① 科目名	課題研究					
② 対象学科	工業専門	引課程 測量研究科			③ 履修学年	1
④ 必修・選択の別	必修		⑤ 時間数	96	⑥ 授業形態	実習
① 担当教員(代表)	宮口 直	三人	⑧ 実務経験	設計実	務経験者	
9 評価基準	提出課題	題を各100点満点と	して実施し、60点	点以上を合格とす	-る。	
⑩ 授業の目的・目標						
計画立案、実地測量及び	<b>i論文作成</b>	だを学ぶことによって創	能力を習得させる。			
 ⑪ 授業の概要						
計画立案、資料調査・収	<b>Z集、実地</b>	測量、論文作成、発	表の能力を養う。			
⑫ 授業内容・授業計画						
1 ~ 96 時間目	:					
~  時間目	測量実技	支、データ処理、成果	まとめ など			
~  時間目						
~  時間目	測量設計	<del> </del> 会社(コンサルタン	<b>ト</b> )			
~  時間目	土木設計	十業務、積算業務、補 <sup>6</sup>	償業務、地籍測量第	業務 など		
~  時間目						
	:	<b>屋調査士事務所</b>				
~  時間目	地籍測量	量、地籍図作成、登記:	業務 など			
~  時間目						
~  時間目	就職先の	)業務について理解を	深めるため、実践作	作業や計算処理を	体験する。	
~  時間目						
~  時間目						
~  時間目						
~  時間目						
~  時間目						
~  時間目						
~  時間目						
~  時間目						
~  時間目						
~  時間目						
~  時間目	å					
·····································	<u>:</u>					
~ 時間目						
~ 時間目	<u> </u>					
	+/			出版社:		
⑬ その他	教科書			著者:		
	数材			ii		
					科目コード	13019

【2025年度入学生対象】

① 科目名		プレゼン	ケーション					
② 対象学	科	工業専門	]課程 測量研究科			③ 履修学年	1	
④ 必修·	選択の別	必修		⑤ 時間数	24	⑥ 授業形態	実習	
⑦ 担当教	員(代表)	宮口 直	ī人	⑧ 実務経験	設計実務			
⑨ 評価基	 準	提出課題	を各100点満点とし	て実施し、60点	- 以上を合格とする	る。		
⑩ 授業の	<ul><li>⑩ 授業の目的・目標</li></ul>							
卒業時の	研究発表等が効	果的に行	なえる有効な方法と資	料作成方法を理解で	させる。			
⑪ 授業の	概要							
		、コミュ	ニケーション技法、技	術英語の理解				
	容・授業計画							
1 ~								
8 ~		}						
15 ~		コミュニ	ケーション技法、技術	5英語の理解 				
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目							
~	時間目		_					
		教科書			出版社:			
13)	その他	著者:						
		教 材	配布資料					
備考						科目コード	13020	

【2025年度入学生対象】

備考

東海工業専門学校金山校

科目コード

13021

① 科目名 ② 対象学科 工業専門課程 測量研究科 ③ 履修学年 1 ④ 必修・選択の別 必修 ⑤ 時間数 48 ⑥ 授業形態 講義 ⑦ 担当教員(代表) 中澤 律夫 ⑥ 実務経験 設計実務経験者 ⑨ 評価基準 定期試験を各100点満点として実施し、60点以上を合格とする。 ⑩ 授業の目的・目標 積算、作業規程準則等を学ぶことによって測量作業等を理解させる。  ① 授業の概要 積算構成、単価、歩掛、諸経費 入札、公共補償概論、土地・建物の補償、経営管理、施工管理、品質管理、外注・)管理、CALS/EC概説、プロジェクトマネージメント、技術理論、経営理論を修得する。  ② 授業内容・授業計画 1 ~ 7 時間目 積算構成、単価 8 ~ 14 時間目 9 掛法・諸経費 15 ~ 21 時間日 22 ~ 28 時間目 22 ~ 28 時間目 22 ~ 28 時間目 36 ~ 42 時間目 7ロジェクトマネージメント 43 ~ 48 時間目 7ロジェクトマネージメント 43 ~ 48 時間目 7ロジェクトマネージメント 43 ~ 48 時間目 7ロジェクトマネージメント 45 ~ 時間目 7ロジェクトマネージメント 46 ~ 時間目 7	
② 必修・選択の別       必修       ⑤ 時間数       48       ⑥ 授業形態       講義         ② 担当教員(代表)       中澤 律夫       ⑥ 実務経験       設計実務経験者         ⑨ 評価基準       定期試験を各100点満点として実施し、60点以上を合格とする。         ⑩ 授業の目的・目標 積算、作業規程準則等を学ぶことによって測量作業等を理解させる。         積算構成、単価、歩掛、諸経費、入札、公共補償概論、土地・建物の補償、経営管理、施工管理、品質管理、外注・プ管理、CALS/EC概説、プロジェクトマネージメント、技術理論、経営理論を修得する。         ② 授業内容・授業計画       1 ~ 7 時間目 接算構成、単価         8 ~ 14 時間目       歩掛、諸経費         15 ~ 21 時間目       公共補償概論、土地・建物の補償         22 ~ 28 時間目       経営管理、施工管理、品質管理         29 ~ 35 時間目       外注・原価管理、CALS/EC概説         36 ~ 42 時間目       小注・原価管理、CALS/EC概説         36 ~ 48 時間目       大注・原価管理、公人・デンストラストラストラストラストラストラストラストラストラストラストラストラストラス	
⑦ 担当教員(代表)         中澤 律夫         ⑥ 実務経験         設計実務経験者           ⑨ 評価基準         定期試験を各100点満点として実施し、60点以上を合格とする。         ⑩ 授業の目的・目標         積算、作業規程準則等を学ぶことによって測量作業等を理解させる。           ⑩ 授業の概要         積算構成、単価、歩掛、諸経費、入札、公共補償概論、土地・建物の補償、経営管理、施工管理、品質管理、外注・分管理、CALS/EC概説、プロジェクトマネージメント、技術理論、経営理論を修得する。           ⑫ 授業内容・授業計画         1 ~ 7 時間目         積算構成、単価           8 ~ 14 時間目         歩掛、諸経費         公共補償概論、土地・建物の補償           15 ~ 21 時間目         経営管理、施工管理、品質管理           22 ~ 28 時間目         経営管理、施工管理、品質管理           7 ○ 21 時間目         公共補償概論、土地・建物の補償           22 ~ 28 時間目         公共補償概論、エ地・建物の補償           23 ~ 48 時間目         公共補償職議、経営理論           ~ 時間目         一時間目           ~ 時間目         大術理論、経営理論           ~ 時間目         一時間目           ~ 時間目         一時間目	
<ul> <li>② 評価基準</li> <li>定期試験を各100点満点として実施し、60点以上を合格とする。</li> <li>⑩ 授業の目的・目標 積算、作業規程準則等を学ぶことによって測量作業等を理解させる。</li> <li>⑪ 授業の概要 積算構成、単価、歩掛、諸経費、入札、公共補償概論、土地・建物の補償、経営管理、施工管理、品質管理、外注・)</li> <li>⑫ 授業内容・授業計画         <ul> <li>1 ~ 7 時間目</li> <li>8 ~ 14 時間日</li> <li>少出、諸経費</li> <li>15 ~ 21 時間目</li> <li>公共補償概論、土地・建物の補償</li> <li>22 ~ 28 時間目</li> <li>22 ~ 28 時間目</li> <li>36 ~ 42 時間目</li> <li>プロジェクトマネージメント</li> <li>43 ~ 48 時間目</li> <li>本 時間目</li> <li>~ 時間目</li> </ul> </li> </ul>	義
<ul> <li>⑩ 授業の目的・目標 積算、作業規程準則等を学ぶことによって測量作業等を理解させる。</li> <li>⑪ 授業の概要 積算構成、単価、歩掛、諸経費、入札、公共補償概論、土地・建物の補償、経営管理、施工管理、品質管理、外注・)管理、CALS/EC概説、プロジェクトマネージメント、技術理論、経営理論を修得する。</li> <li>⑫ 授業内容・授業計画         <ul> <li>1 ~ 7 時間目</li> <li>歩掛、諸経費</li> <li>1 ~ 7 時間目</li> <li>歩技、諸経費</li> <li>15 ~ 21 時間目</li> <li>公共補償概論、土地・建物の補償</li> <li>22 ~ 28 時間目</li> <li>経営管理、施工管理、品質管理</li> <li>29 ~ 35 時間目</li> <li>公共補償概論、土地・運動の補償</li> <li>36 ~ 42 時間目</li> <li>プロジェクトマネージメント</li> <li>43 ~ 48 時間目</li> <li>本 時間目</li> <li>~ 時間目</li> </ul> </li> </ul>	
<ul> <li>積算、作業規程準則等を学ぶことによって測量作業等を理解させる。</li> <li>① 授業の概要</li> <li>積算構成、単価、歩掛、諸経費、入札、公共補償概論、土地・建物の補償、経営管理、施工管理、品質管理、外注・力管理、CALS/EC概説、プロジェクトマネージメント、技術理論、経営理論を修得する。</li> <li>1 ~ 7 時間目</li> <li>8 ~ 14 時間目</li> <li>5 ~ 21 時間目</li> <li>22 ~ 28 時間目</li> <li>22 ~ 28 時間目</li> <li>29 ~ 35 時間目</li> <li>29 ~ 35 時間目</li> <li>7 のジェクトマネージメント</li> <li>36 ~ 42 時間目</li> <li>37 のジェクトマネージメント</li> <li>36 ~ 48 時間目</li> <li>47 のジェクトマネージメント</li> <li>43 ~ 48 時間目</li> <li>中間目</li> <li>中間目</li> <li>中間目</li> <li>中間目</li> <li>中間目</li> </ul>	
<ul> <li>① 授業の概要</li> <li>積算構成、単価、歩掛、諸経費、入札、公共補償概論、土地・建物の補償、経営管理、施工管理、品質管理、外注・力管理、CALS/EC概説、プロジェクトマネージメント、技術理論、経営理論を修得する。</li> <li>1 ~ 7 時間目</li> <li>8 ~ 14 時間目</li> <li>5 ~ 21 時間目</li> <li>22 ~ 28 時間目</li> <li>22 ~ 28 時間目</li> <li>29 ~ 35 時間目</li> <li>36 ~ 42 時間目</li> <li>36 ~ 48 時間目</li> <li>本 時間目</li> <li>本 時間目</li> <li>~ 時間目</li> </ul>	
積算構成、単価、歩掛、諸経費、入札、公共補償概論、土地・建物の補償、経営管理、施工管理、品質管理、外注・)         ① 授業内容・授業計画         1 ~ 7 時間目 積算構成、単価         8 ~ 14 時間目 歩掛、諸経費         15 ~ 21 時間目 公共補償概論、土地・建物の補償         22 ~ 28 時間目 経営管理、施工管理、品質管理         29 ~ 35 時間目 外注・原価管理、CALS/EC概説         36 ~ 42 時間目 プロジェクトマネージメント         43 ~ 48 時間目 技術理論、経営理論         ~ 時間目         ~ 時間目         ~ 時間目         ~ 時間目         ~ 時間目         ~ 時間目	
管理、CALS/EC概説、プロジェクトマネージメント、技術理論、経営理論を修得する。         ① 授業内容・授業計画         1 ~ 7 時間目       積算構成、単価         8 ~ 14 時間目       歩掛、諸経費         15 ~ 21 時間目       公共補償概論、土地・建物の補償         22 ~ 28 時間目       経営管理、施工管理、品質管理         29 ~ 35 時間目       外注・原価管理、CALS/EC概説         36 ~ 42 時間目       プロジェクトマネージメント         43 ~ 48 時間目       技術理論、経営理論         ~ 時間目       ~ 時間目         ~ 時間目       ~ 時間目         ~ 時間目       ~ 時間目	
1 ~ 7 時間目       積算構成、単価         8 ~ 14 時間目       歩掛、諸経費         15 ~ 21 時間目       公共補償概論、土地・建物の補償         22 ~ 28 時間目       経営管理、施工管理、品質管理         29 ~ 35 時間目       外注・原価管理、CALS/EC概説         36 ~ 42 時間目       プロジェクトマネージメント         43 ~ 48 時間目       技術理論、経営理論         ~ 時間目       ~ 時間目         ~ 時間目       ~ 時間目	・原価
8 ~ 14 時間目       歩掛、諸経費         15 ~ 21 時間目       公共補償概論、土地・建物の補償         22 ~ 28 時間目       経営管理、施工管理、品質管理         29 ~ 35 時間目       外注・原価管理、CALS/EC概説         36 ~ 42 時間目       プロジェクトマネージメント         43 ~ 48 時間目       技術理論、経営理論         ~ 時間目       一	
15 ~ 21 時間目       公共補償概論、土地・建物の補償         22 ~ 28 時間目       経営管理、施工管理、品質管理         29 ~ 35 時間目       外注・原価管理、CALS/EC概説         36 ~ 42 時間目       プロジェクトマネージメント         43 ~ 48 時間目       技術理論、経営理論         ~ 時間目       一         ~ 時間目       一         ~ 時間目       一         ~ 時間目       一	
22 ~ 28 時間目       経営管理、施工管理、品質管理         29 ~ 35 時間目       外注・原価管理、CALS/EC概説         36 ~ 42 時間目       プロジェクトマネージメント         43 ~ 48 時間目       技術理論、経営理論         ~ 時間目       一 時間目         ~ 時間目       一 時間目	
29 ~ 35 時間目       外注・原価管理、CALS/EC概説         36 ~ 42 時間目       プロジェクトマネージメント         43 ~ 48 時間目       技術理論、経営理論         ~ 時間目       一 時間目         ~ 時間目       一 時間目	
36 ~ 42 時間目     プロジェクトマネージメント       43 ~ 48 時間目     技術理論、経営理論       ~ 時間目     一 時間目       ~ 時間目     一 時間目	
43 ~ 48 時間目     技術理論、経営理論       ~ 時間目        ~ 時間目        ~ 時間目	
~ 時間目       ~ 時間目       ~ 時間目	
~ 時間目       ~ 時間目	
~  時間目	
n+op m :	
~  時間目	
出版社:	
数科書	
教 材 <u>配布資料</u>	

### 【2025年度入学生対象】

[2025年度八十工/]家/	1						
① 科目名	実習						
② 対象学科	工業専門課程 測量研究科	③ 履修学年	1				
④ 必修・選択の別	必修	⑤ 時間数	256	⑥ 授業形態	実習		
⑦ 担当教員(代表)	宮口 直人	⑧ 実務経験		務経験者			
⑨ 評価基準	提出課題を各100点満点とし	て実施し、60点以	<u></u> 人上を合格とす	る。			
⑩ 授業の目的・目標							
	実習により測量作業を理解させる	00					
⑪ 授業の概要							
基準点測量、水準測量等 12 授業内容・授業計画	等の測量作業現場における測量作	■業技術の習得並びに 	計算整理を修	得する。 			
13 ~ 25 時間目							
26 ~ 38 時間目							
39 ~ 51 時間目							
52 ~ 64 時間目							
65 ~ 77 時間目	. <del></del>						
78 ~ 90 時間目							
91 ~ 103 時間目	<u>.</u>						
104 ~ 116 時間目							
	-	Ⅲ・水準観測! デー					
	岡崎原里美自場にて基準点散源 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		<b>∠正社</b>				
		 b図編集の宝習					
	応用測量、測量実務の実習						
	GISの実習						
251							
~ 時間目	<u>:</u>						
~ 時間目							
~ 時間目	<del>.</del>						
~ 時間目							
~ 時間目							
~ 時間目							
~ 時間目							
~ 時間目							
~ 時間目							
- v1m H			出版社:				
③ その他	教科書		著者:				
	数 材   配布資料		1 1				
/ <b>世</b> ·				1100 1	40000		

授 業 計 画(シラバス)								
「2025年度入学生対象」 東海工業専門学校金山校								
① 科目名 集中実習								
② 対象学科     工業専門課程 測量研究科     ③ 履修学年     1								
④ 必修・選択の別	必修	⑤ 時間数	70	⑥ 授業形態	実習			
⑦ 担当教員(代表)	宮口 直人	⑧ 実務経験	設計実務	<b>S経験者</b>				
⑨ 評価基準	⑨ 評価基準 提出課題を各100点満点として実施し、60点以上を合格とする。							
⑩ 授業の目的・目標								
	測量に関する理論および技術についての実務的及び総合的な把握を目的として実地の体験を通じて基準点の位置の決定から地図の作成までの技術を修得し、併せて地図計測技術の応用による測量設計資料を収得および利用する。							
⑪ 授業の概要								
3,4級基準点測量、1,2級水準測量、地形測量等、成果作成に至るまでより実務的・高度な測量技術について修得する。								
⑫ 授業内容・授業計画								
	ガイダンス・現地踏査							
	3級基準点測量							
	GNSS測量・スタティック観測							
28 ~ 36 時間目	コンピュータ計算処理・手簿・	計算書作成						
	TSによる現地測量							
	数値地形図データファイルの作	·成 ···································						
55 ~ 63 時間目	1級水準測量							
64 ~ 70 時間目	成果等の整理							

出版社:

著者:

科目コード

13023

時間目 時間目 時間目 時間目

時間目

時間目 時間目 時間目 時間目

時間目

時間目 時間目 時間目 時間目

時間目

教科書

教 材

配布資料

 $\sim$ 

 $\sim$ 

 $\sim$ 

 $\sim$ 

 $\sim$ 

 $\sim$ 

備考

⑬ その他